

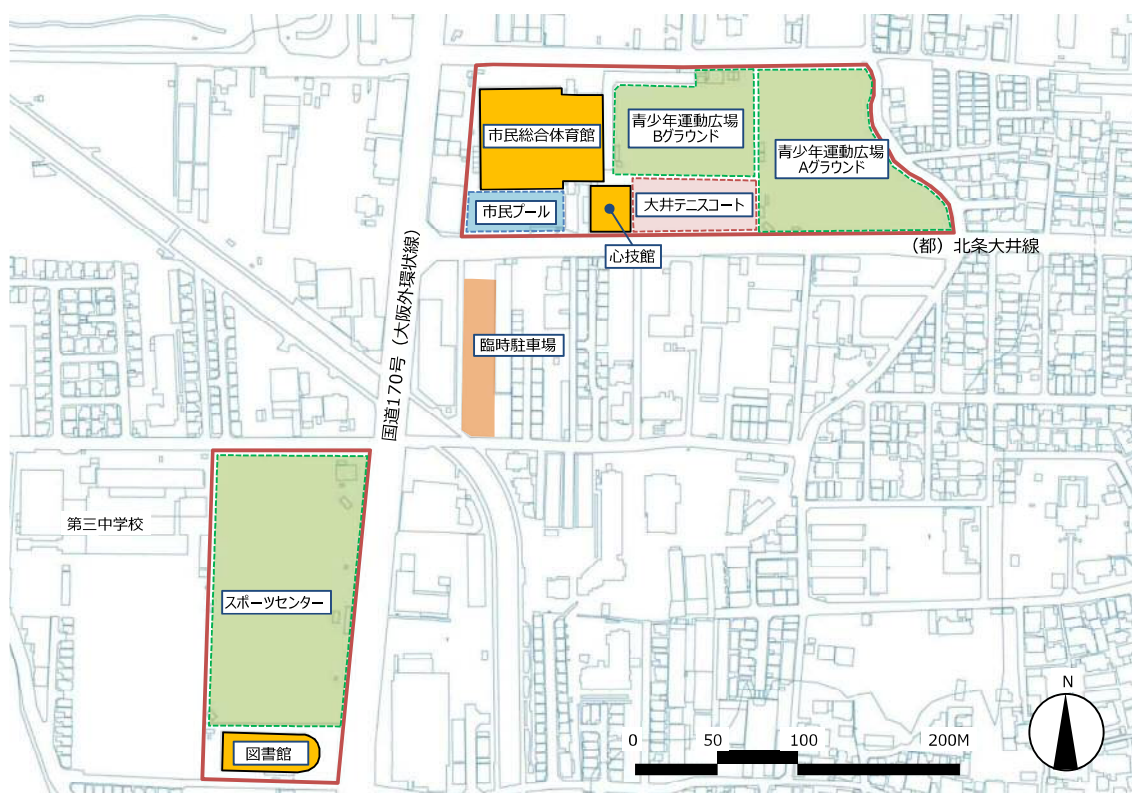
3 施設の現状

3-1 施設の立地状況

図書館とスポーツセンターの敷地は国道170号（大阪外環状線）に面し、第三中学校に隣接しています。市民総合体育館、青少年運動広場、大井テニスコートの敷地は国道170号から奥まった場所であり、都市計画道路北条大井線に面しています。

また、市民総合体育館とスポーツセンターの間には臨時駐車場（市有地：約80台分）が設けられています。

<施設の位置関係>



3-2 各施設の概要

(1) 市民総合体育館

所在地	藤井寺市大井1丁目2番20号
建築年	・本館及びプール：昭和51年（1976年） ・心技館：平成7年（1995年）
施設等の構成	<p>■本館（アリーナ等） RC造／4,845.58㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ 約45m×約33m：1,516㎡ （バドミントン6面、バレー3面、バスケットボール2面、ソフトテニス3面） ・観覧席762席 ・多目的室（2室計405㎡） ・卓球場（180㎡） ・トレーニングルーム（225㎡） <p>■心技館（武道場） RC造／2,463.26㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柔道場（221㎡） ・剣道場（230㎡） ・会議室（5室計370㎡） <p>■市民プール（屋外）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25mプール、ファミリー用変形プール <p>■駐車場 70台（臨時駐車場を含めると約150台）</p>
耐震性能	旧耐震（改修未実施）
利用時間	体育館：9時～21時（火曜日・年末年始休館 ※火曜日が祝日の場合は開館） プール：7月20日から8月31日まで（9時～17時）
利用条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・10名以上のスポーツレクリエーション活動を目的とした団体が利用可能。 ・トレーニングルームと卓球場は個人利用可能。多目的室などは、団体予約が入っていない場合のみ個人使用が可能。
設置根拠	藤井寺市立市民総合体育館条例
土地所有状況	市有地
管理運営形態	直営
防災拠点等	指定避難所（地震時） ※大和川氾濫時の浸水想定区域内
施設写真	 <p>アリーナ・観覧席</p>  <p>多目的室</p>  <p>トレーニングルーム</p>  <p>剣道場</p>  <p>柔道場</p>  <p>市民プール</p>

(2) グラウンド（スポーツセンター）

所在地	藤井寺市林1丁目18番地の4
施設等の構成	■グラウンド2面・夜間照明付（種目：ソフトボール、少年軟式野球、サッカー等） ■付帯施設（更衣室・便所・倉庫） ■駐車場 50台（臨時駐車場あり）
利用時間	・9時～21時（火曜日は17時まで） ・定休日なし
利用条件等	・藤井寺市内に居住、または在勤、在学する方で構成された10名以上の団体が利用可能。 ・使用料 890円(1単位(2時間)) 夜間照明使用料は別途必要
設置根拠	藤井寺市立市民運動広場条例
土地所有状況	市有地
管理運営形態	直営
防災拠点等	防災関係機関活動拠点、応急仮設住宅建設予定地 ※大和川氾濫時の浸水想定区域内
施設写真	

(3) グラウンド（青少年運動広場）

所在地	藤井寺市大井1丁目433番地の2、433番地の3
施設等の構成	■Aグラウンド1面（種目：少年軟式野球 ソフトボール等） ■Bグラウンド1面（種目：サッカー、グラウンドゴルフ等）
利用時間	・9時～17時（5月～9月は19時まで） ・定休日 火曜日と年末年始
利用条件等	・藤井寺市内に居住、または在勤、在学する方で構成された10名以上の団体が利用可能。 ・使用料 890円(1単位(2時間))
設置根拠	藤井寺市立市民運動広場条例
土地所有状況	市有地
管理運営形態	直営
防災拠点等	自衛隊災害派遣集結場所、災害時用臨時ヘリポート、応急仮設住宅建設予定地 ※大和川氾濫時の浸水想定区域内
施設写真	 <p style="text-align: center;">Aグラウンド Bグラウンド</p>

(4) 大井テニスコート

所在地	藤井寺市大井1丁目426番地
施設等の構成	■テニスコート4面(砂入人工芝コート)
利用時間	・9時～17時(5月～9月は19時まで) ・定休日 火曜日と年末年始
利用条件等	・藤井寺市内に居住、または在勤、在学する方 ・使用料 1,620円(1単位(2時間))
設置根拠	藤井寺市立テニスコート条例
土地所有状況	市有地
管理運営形態	直営
防災拠点等	指定なし ※大和川氾濫時の浸水想定区域内
施設写真	

(5) 図書館

所在地	藤井寺市林1丁目2番2号
建築年	昭和56年(1981年)
施設等の構成	■図書館 RC造/2,254.17㎡ 【1F】展示室、書庫等 【2F】一般開架コーナー、児童閲覧コーナー、視聴覚室、学習室、会議室、対面朗読室 ■駐車場 19台
耐震性能	旧耐震(改修未実施)
利用時間	・9時45分～17時15分 ・休館日:月曜日、年末年始、館内整理日 ※月曜日が祝日の場合は開館
蔵書数	15.6万冊
設置根拠	藤井寺市立図書館条例
土地所有状況	市有地
管理運営形態	直営
防災拠点等	指定なし ※大和川氾濫時の浸水想定区域内
施設写真	

3-5 市民総合体育館の利用状況

(1) 利用者数・利用件数の推移

利用のほとんどは市内利用となっています。

アリーナの利用者数は年間5万人程度、利用件数は年間1,300～1,400件程度で推移しており、体育館の諸室の中では最も利用が多くなっています。

多目的室は2室あり、それぞれの利用者数は1万2千～1万4千人、利用件数は500～600件程度となっています。

このほか、柔道場が1万6千～1万7千人（約500～600件）、剣道場が1万3千～1万5千人（約500～550件）、会議室は2万～2万5千人（約600～700件）の利用となっています。

卓球場とトレーニングルームは個人利用となっており、それぞれ年間1万5千人～1万9千人、2万人程度の利用があります。卓球場については市外利用も多くなっています。

プールは毎年学校の夏休み期間（7/20～8/31）に開設しており、期間中に1万人前後の利用があります。

■アリーナ ※団体利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	47,664人	47,970人	51,884人	49,812人	48,712人
	市外	51人	1,049人	358人	535人	1,502人
	計	47,715人	49,019人	52,242人	50,347人	50,214人
利用件数	市内	1,304件	1,336件	1,377件	1,412件	1,375件
	市外	2件	17件	11件	12件	17件
	計	1,306件	1,353件	1,388件	1,424件	1,392件
開館日数		307日	309日	309日	308日	308日

■多目的室 ※団体利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
多目的室1						
利用者数	市内	14,162人	13,418人	12,525人	12,956人	11,820人
	市外	0人	1,015人	65人	245人	581人
	計	14,162人	14,433人	12,590人	13,201人	12,401人
利用件数	市内	539件	555件	560件	551件	544件
	市外	0件	25件	6件	10件	19件
	計	539件	580件	566件	561件	563件
多目的室2						
利用者数	市内	11,809人	12,637人	11,364人	12,295人	11,132人
	市外	0人	686人	15人	190人	310人
	計	11,809人	13,323人	11,379人	12,485人	11,442人
利用件数	市内	596件	605件	618件	640件	641件
	市外	0件	8件	1件	7件	3件
	計	596件	613件	619件	647件	644件
開館日数		307日	309日	309日	308日	308日

■柔道場 ※団体利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	17,893 人	15,847 人	16,261 人	16,818 人	17,290 人
	市外	0 人	24 人	13 人	28 人	120 人
	計	17,893 人	15,871 人	16,274 人	16,846 人	17,410 人
利用件数	市内	612 件	521 件	534 件	552 件	553 件
	市外	0 件	2 件	1 件	2 件	3 件
	計	612 件	523 件	535 件	554 件	556 件
開館日数		307 日	309 日	309 日	308 日	308 日

■剣道場 ※団体利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	14,815 人	15,651 人	13,767 人	13,232 人	12,222 人
	市外	80 人	60 人	108 人	180 人	116 人
	計	14,895 人	15,711 人	13,875 人	13,412 人	12,338 人
利用件数	市内	509 件	562 件	560 件	551 件	512 件
	市外	6 件	4 件	5 件	8 件	8 件
	計	515 件	566 件	565 件	559 件	520 件
開館日数		307 日	309 日	309 日	308 日	308 日

■会議室 (1~5) ※団体利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	18,662 人	21,062 人	19,788 人	23,690 人	25,268 人
	市外	395 人	1,800 人	1,060 人	810 人	1,120 人
	計	19,057 人	22,862 人	20,848 人	24,500 人	26,388 人
利用件数	市内	551 件	574 件	588 件	633 件	687 件
	市外	33 件	16 件	9 件	7 件	10 件
	計	584 件	590 件	597 件	640 件	697 件
開館日数		307 日	309 日	309 日	308 日	308 日

■卓球場 ※個人利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	10,998 人	12,580 人	13,135 人	12,108 人	10,658 人
	市外	4,042 人	4,290 人	5,968 人	5,557 人	5,138 人
	計	15,040 人	16,870 人	19,103 人	17,665 人	15,796 人
開館日数		307 日	309 日	309 日	308 日	308 日

■トレーニングルーム ※個人利用

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	市内	16,310 人	19,213 人	19,484 人	19,883 人	19,758 人
	市外	979 人	1,225 人	1,845 人	1,762 人	1,462 人
	計	17,289 人	20,438 人	21,329 人	21,645 人	21,220 人
開館日数		307 日	309 日	309 日	308 日	308 日

■プール (7/20~8/31)

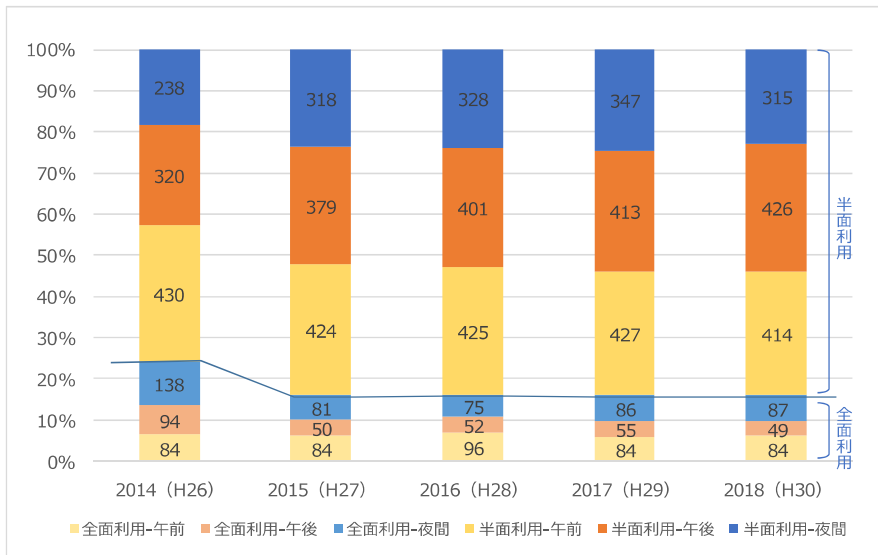
		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数		9,277 人	9,750 人	10,901 人	10,275 人	10,372 人
開館日数		43 日	43 日	43 日	43 日	43 日

(2) アリーナの利用状況の内訳

アリーナの利用件数の約8割は半面貸しでの利用となっています。また、時間帯別に見ると夜間に比べて午前や午後の利用が多くなっています。全面貸しでの利用は午前や夜間の利用が多くなっています。

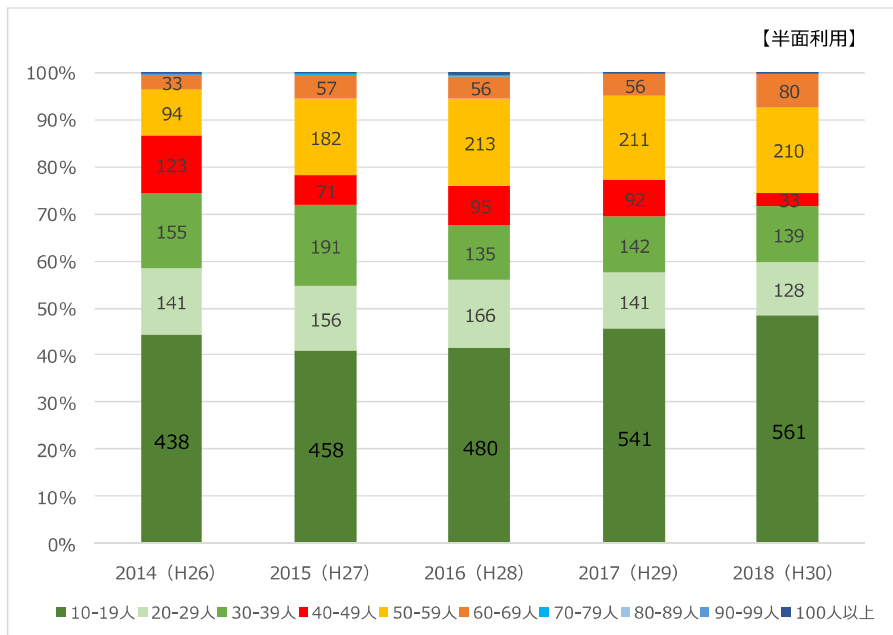
アリーナの半面貸しについて、利用時の人数の内訳を見ると、10～19人での利用が4割～5割を占め最も多くなっています。

＜アリーナの利用面・時間帯別の利用件数 ※市内利用分＞



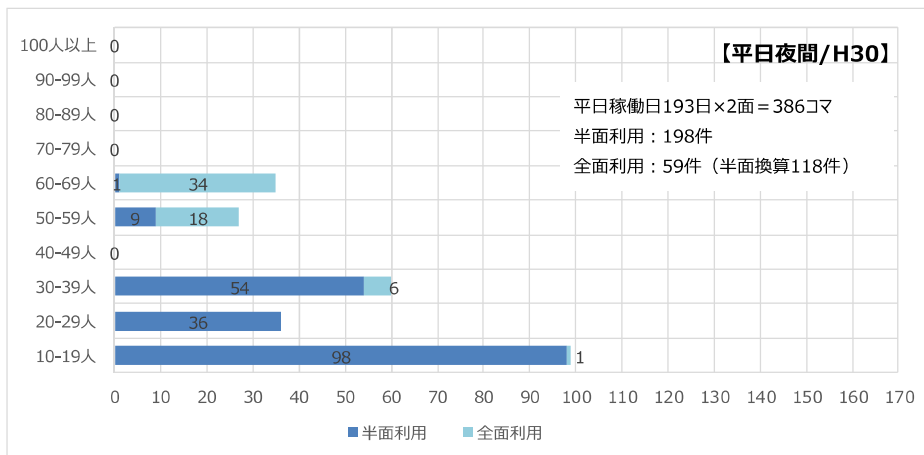
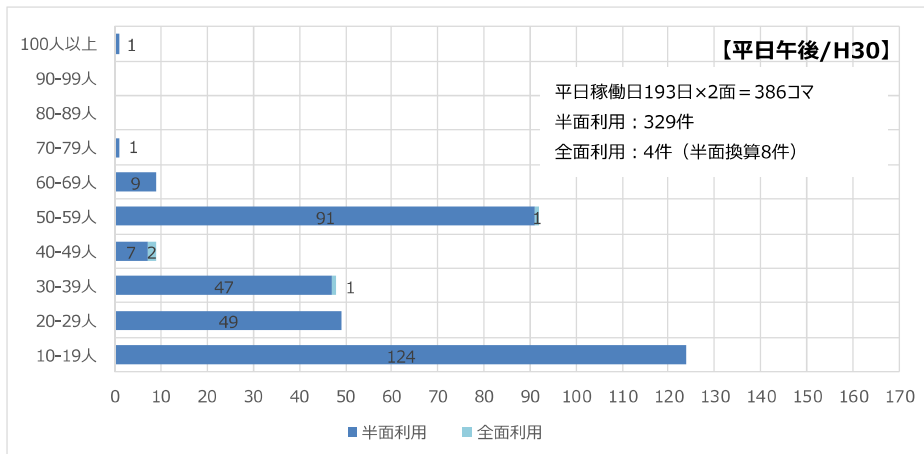
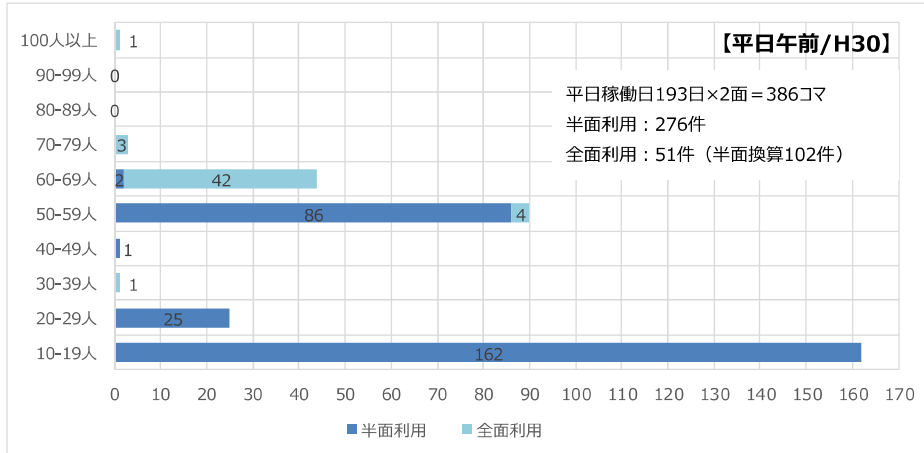
※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

＜アリーナ半面利用における利用人数別の内訳 ※市内利用分＞



平成 30 年度における平日のアリーナ利用状況を見ると、午前は 10-19 人での半面利用が特に多いほか、50-59 人の半面利用、60-69 人の全面利用も多くなっています。午後は 10-19 人、50-59 人での半面利用や、20-39 人での利用も多くなっています。夜間は 10-19 人での半面利用が多いほか、20-39 人での半面利用、50-69 人での全面利用なども多くなっています。

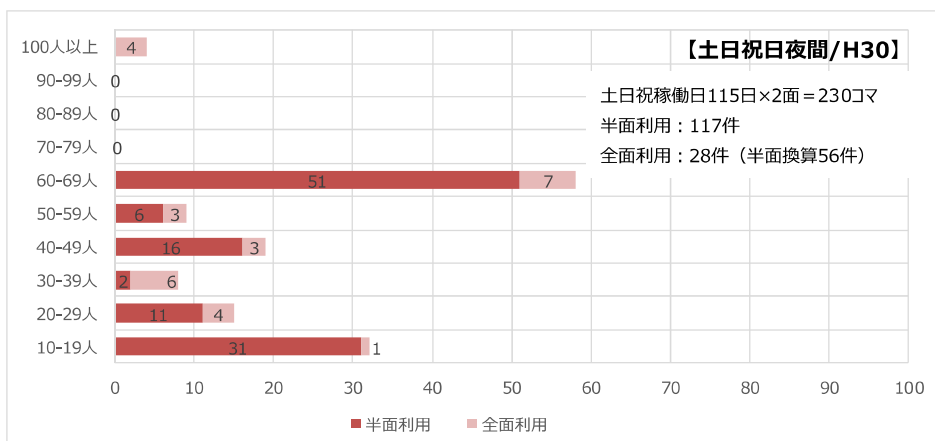
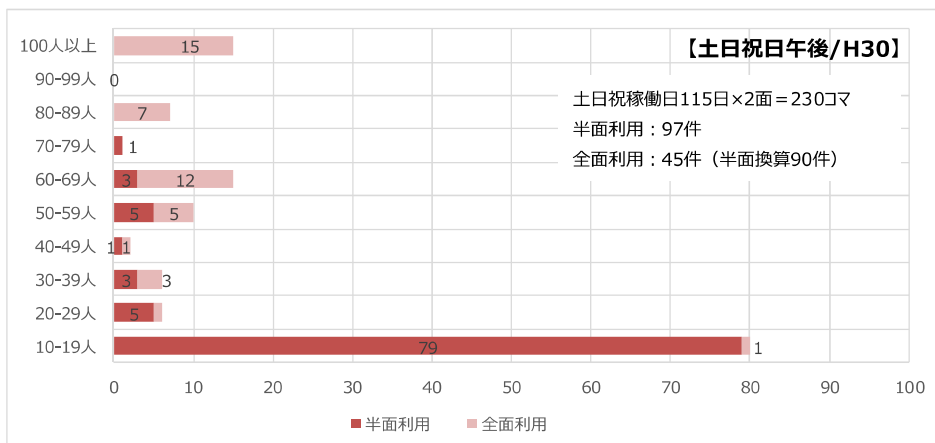
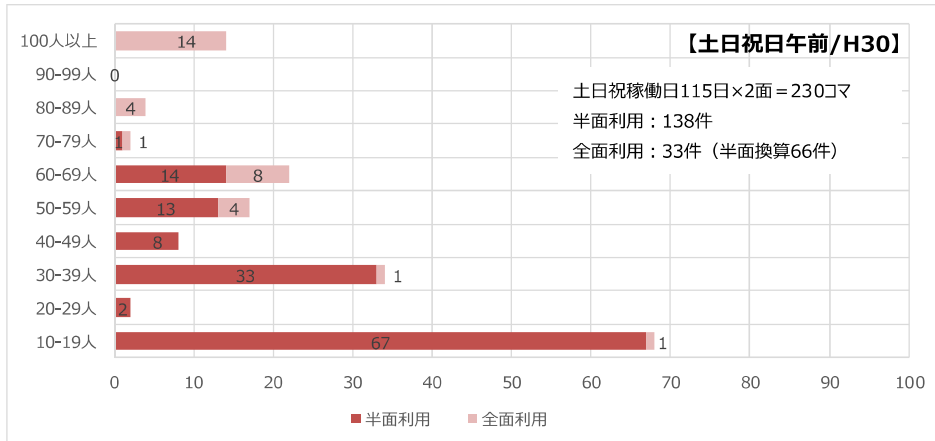
＜アリーナの利用面別・平日の利用件数 ※H30 年度・市内利用分＞



※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

平成30年度における土日祝日のアリーナ利用状況を見ると、午前は10-19人での半面利用のほか、30-39人の半面利用などが多くなっています。午後は10-19人での半面利用が特に多くなっています。夜間は60-69人での半面利用が多くなっています。

＜アリーナの利用面別・土日祝日の利用件数 ※H30年度・市内利用分＞



※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

(3) 固定的な利用がある団体の状況

■アリーナ（全面利用） ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前		休館日	卓球				
午後							
夜間						ソフトテニス	ソフトテニス

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

※日曜日・祝日に関しては大会（市や連盟、その他の団体による）などで使用されている。

■アリーナ（半面利用） ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	卓球	休館日	卓球		バトミントン	卓球	
	バレーボール		バトミントン		バトミントン	ソフトテニス	
午後	卓球		バトミントン	卓球	卓球	バトミントン	
	ストレッチ体操		ソフトテニス	バウンドテニス		バスケット	
夜間	ソフトテニス		バトン	ソフトテニス		卓球	
			バトミントン	ソフトテニス		剣道・薙刀	

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

■多目的室1 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	体操	休館日	体操		太極拳		剣道・薙刀
午後	フラダンス		太極拳	体操	ダンス	ダンス	
夜間	ダンス		キックボクシング		実践体育	よさこい	

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

■多目的室2 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	ダンス	休館日	ダンス		ジャズダンス	ヒップホップダンス	剣道・薙刀
午後			太極拳			ダンス	
夜間	空手		ダンス	空手	ジャズダンス	少林寺拳法	

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

■柔道場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	体操	休館日	体操	体操	体操	体操	柔道
午後			介護予防運動			健康体操	合気道
夜間	空手			空手	合気道	合気道	合気道

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

■剣道場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	健康体操	休館日	健康体操			空手	剣道・薙刀
午後				社交ダンス	体操	太極拳	
夜間			空手		空手	少林寺拳法	

※午前：9時-12時 午後：13時-17時 夜間：18時-21時

3-6 スポーツセンター、青少年運動広場、大井テニスコートの利用状況

(1) 利用者数・利用件数の推移

スポーツセンターについては、A面、B面の合計で年間11万人～13万人近い利用者数となっており、利用件数は年間約2,000件で推移しています。

青少年運動広場については、A面、B面の合計で年間6万人～7万人程度の利用者数となっており、利用件数は年間約1,300～1,500件で推移しています。

大井テニスコートについては、利用者数は年間4万人前後、利用件数は年間2,000～3,000件で推移しています。

■スポーツセンター

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	56,919人	59,161人	65,279人	61,510人	54,562人
	B	53,486人	54,325人	60,762人	65,560人	62,599人
	計	110,405人	113,486人	126,041人	127,070人	117,161人
利用件数	A	1,048件	1,052件	1,038件	951件	933件
	B	852件	917件	938件	972件	991件
	計	1,900件	1,969件	1,976件	1,923件	1,924件
開館日数		365日	365日	366日	365日	365日

■青少年運動広場

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	36,195人	29,855人	35,947人	33,250人	33,929人
	B	29,783人	26,761人	37,519人	26,843人	25,441人
	計	65,978人	56,616人	73,466人	60,093人	59,370人
利用件数	A	709件	636件	726件	671件	635件
	B	713件	702件	795件	711件	694件
	計	1,422件	1,338件	1,521件	1,382件	1,329件
開館日数		307日	309日	309日	308日	308日

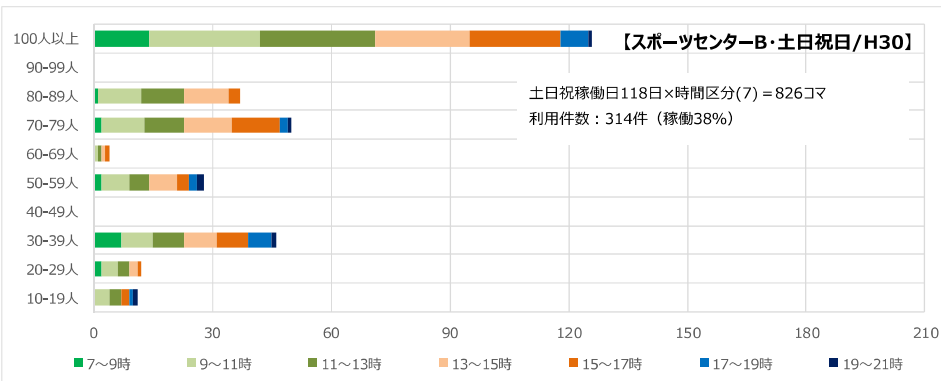
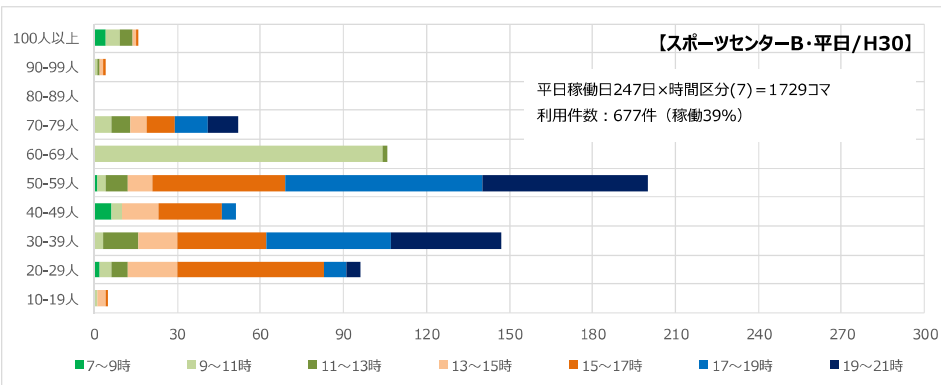
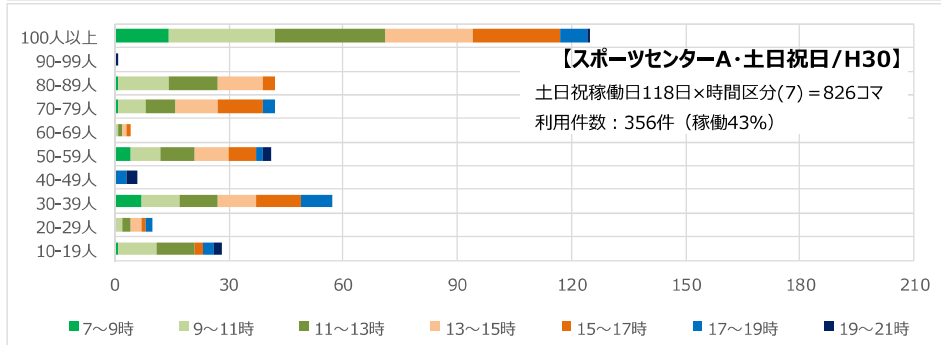
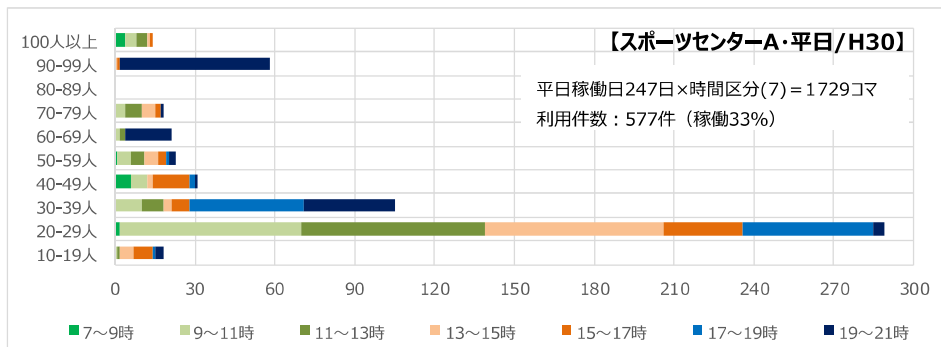
■大井テニスコート

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	13,160人	12,209人	14,794人	13,407人	13,163人
	B	10,656人	10,245人	12,165人	10,594人	10,702人
	C	7,360人	6,962人	9,573人	7,259人	9,227人
	D	6,229人	8,177人	10,577人	8,867人	10,722人
	計	37,405人	37,593人	47,109人	40,127人	43,814人
利用件数	A	967件	921件	901件	884件	745件
	B	747件	690件	631件	583件	504件
	C	671件	636件	586件	511件	459件
	D	505件	669件	627件	580件	502件
	計	2,890件	2,916件	2,745件	2,558件	2,210件
開館日数		307日	309日	309日	308日	308日

(2) スポーツセンター、青少年運動広場の利用状況の内訳

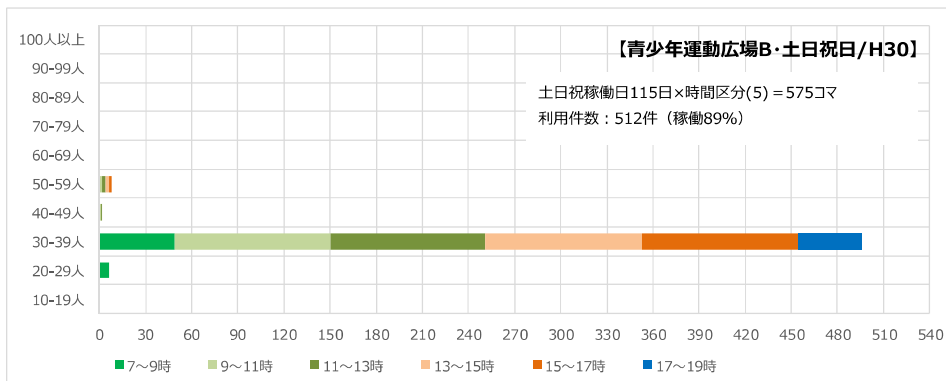
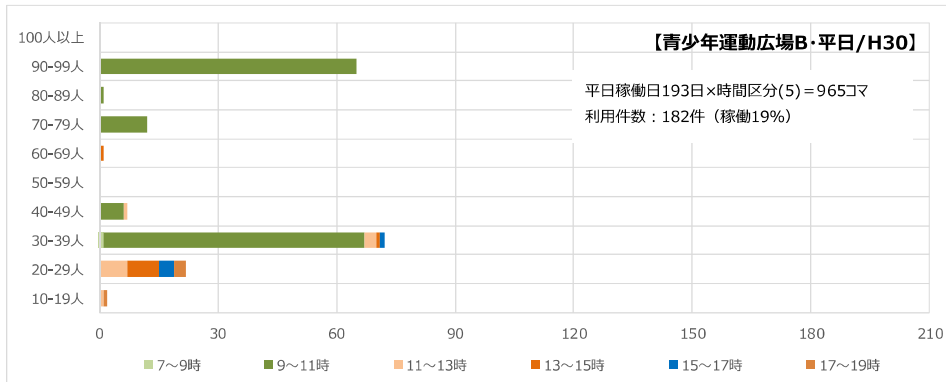
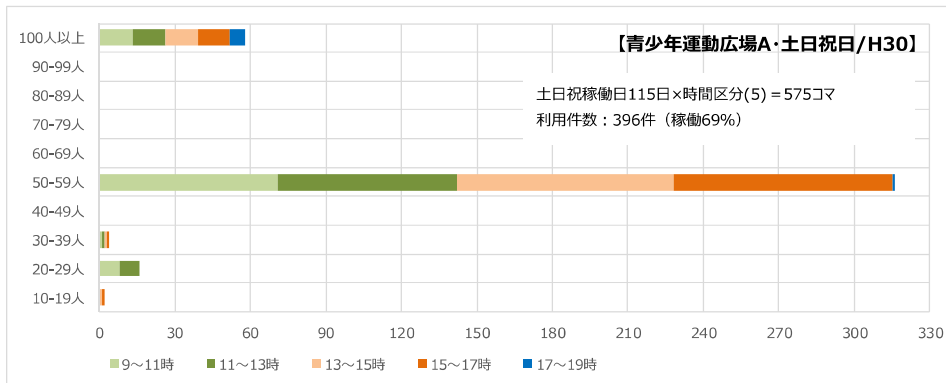
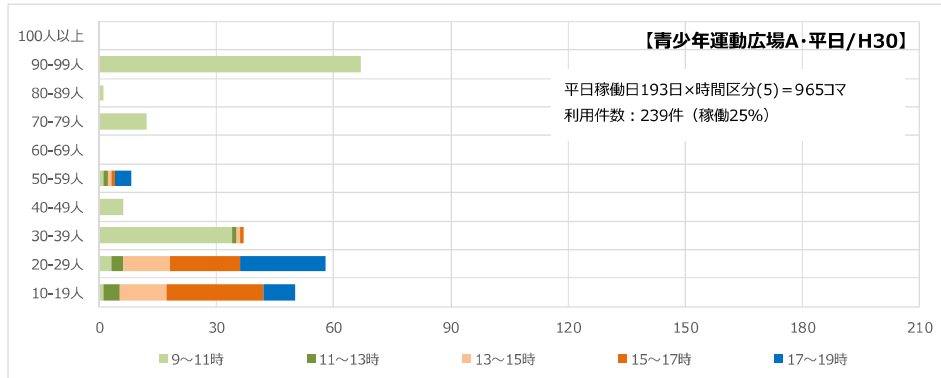
平成 30 年度におけるスポーツセンターの利用状況を見ると、A 面では平日午前、午後において 20-29 人で利用が多くなっています。土日祝日は早朝や午前、午後において 100 人以上の利用が多くなっています。B 面の利用状況を見ると、平日は夕方以降の時間帯で 50-59 人や 30-39 人の利用が多くなっています。土日祝日は早朝や午前、午後において 100 人以上の利用が多くなっています。

<曜日・時間帯別の利用件数 (H30 年度/スポーツセンター) >



平成 30 年度における青少年運動広場の利用状況を見ると、特に土日祝日に利用が集中しており、A 面では、50-59 人の利用が多いほか、100 人以上の利用も多くなっています。B 面では 30-39 人の利用が多くなっています。

<曜日・時間帯別の利用件数（H30 年度/青少年運動広場）>



(3) 固定的な利用がある団体の状況

■スポーツセンター ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前		成人ソフトボール A面(9-13時)			成人ソフトボール 1面(9-13時)	少年軟式野球 B面(9-17時)	
	グラウンドゴルフ B面(9-11時)	グラウンドゴルフ B面(9-11時)		グラウンドゴルフ B面(9-11時)			
午後	※平日の1~2日(曜日不定)、成人ソフトボールでA面を利用(13-15時)						
				少年サッカー A面(15-17時)			
夜間			少年サッカー A面(19-21時)	少年サッカー A面(17-21時)	少年サッカー A面(17-21時)		
	少年サッカー B面(17-21時)		少年サッカー B面(17-21時)	少年サッカー B面(17-19時)	少年サッカー B面(17-21時)		

※午前：9～11時・11～13時 午後：13～15時・15～17時 夜間：17～19時・19～21時

※土曜日・日曜日・祝日に関しては大会(市や連盟、その他の団体による)などで使用されている。

■青少年運動広場A ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	グラウンドゴルフ (9-11時)	休館日	グラウンドゴルフ (9-11時)		グラウンドゴルフ (9-11時)	少年軟式野球 (9-17時)	
午後							

※午前：9～11時・11～13時 午後：13～15時・15～17時 夜間：17～19時・19～21時

※日曜日・祝日に関しては大会(市や連盟、その他の団体による)などで使用されている。

■青少年運動広場B ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	グラウンドゴルフ (9-11時)	休館日	グラウンドゴルフ (11-13時)	グラウンドゴルフ (9-11時) 少年サッカー (11-13時)	グラウンドゴルフ (9-11時)	少年サッカー (9-17時)	成人サッカー (7-9時)
午後							

※午前：9～11時・11～13時 午後：13～15時・15～17時 夜間：17～19時・19～21時

■大井テニスコート ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	1団体	休館日	1団体	1団体	1団体	3団体	5団体
午後	1団体			1団体		1団体	1団体

※午前：9～11時・11～13時 午後：13～15時・15～17時 夜間：17～19時・19～21時

※日曜・祝日に関しては、テニス連盟が全コート(4コート)利用している。

3-7 その他のグラウンド等の利用状況

(1) 利用者数・利用件数の推移

津堂市民野球場と船橋河川敷野球場の利用が多く、年間の利用者数は5万人～6万人程度となっています。このほか、川北市民スポーツ広場の利用者数は3万人台となっています。

テニスコートの利用者数は、船橋河川敷テニスコートが年間7千人～1万人程度、小山河川敷テニスコートが2千人～3千人程度となっています。

■船橋河川敷野球場

	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	18,125人	17,887人	39,830人	21,811人	53,623人
利用件数	691件	707件	684件	480件	598件
開館日数	365日	365日	366日	365日	365日

■小山河川敷運動広場

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	700人	1,430人	1,790人	1,350人	1,118人
	B	0人	0人	4人	32人	0人
	計	700人	1,430人	1,794人	1,382人	1,118人
利用件数	A	29件	68件	85件	76件	70件
	B	0件	0件	1件	4件	0件
	計	29件	68件	86件	80件	70件
開館日数	365日	365日	366日	365日	365日	

■津堂市民野球場

	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	60,329人	57,522人	61,456人	62,539人	60,997人
利用件数	724件	660件	679件	675件	674件
開館日数	365日	365日	366日	365日	365日

■川北市民スポーツ広場

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	硬式野球	25,260人	28,980人	15,540人	11,830人	34,370人
	成人軟式野球	2,672人	8,016人	0人	320人	0人
	ソフトボール	368人	322人	184人	184人	506人
	グラウンドゴルフ	936人	768人	360人	324人	840人
	計	29,596人	38,086人	16,084人	12,658人	35,716人
開館日数	307日	309日	130日※	125日※	308日	

※2016 (H28) 年度の9月～3月と、2017 (H29) 年度の4月～10月については利用不可

■船橋河川敷テニスコート

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	1,628 人	2,071 人	1,609 人	1,184 人	2,373 人
	B	1,190 人	1,608 人	1,233 人	1,111 人	1,929 人
	C	2,974 人	2,877 人	2,626 人	1,956 人	3,358 人
	D	1,961 人	1,579 人	1,916 人	1,557 人	3,167 人
	計	7,753 人	8,135 人	7,384 人	5,808 人	10,827 人
利用件数	A	350 件	386 件	362 件	238 件	287 件
	B	269 件	295 件	263 件	183 件	159 件
	C	657 件	577 件	569 件	425 件	546 件
	D	442 件	374 件	411 件	302 件	363 件
	計	1,718 件	1,632 件	1,605 件	1,148 件	1,355 件
開館日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日	

■小山河川敷テニスコート

		2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
利用者数	A	1,122 人	949 人	735 人	476 人	562 人
	B	2,030 人	1,660 人	1,266 人	823 人	944 人
	計	3,152 人	2,609 人	2,001 人	1,299 人	1,506 人
利用件数	A	231 件	201 件	179 件	111 件	86 件
	B	458 件	392 件	318 件	190 件	196 件
	計	689 件	593 件	497 件	301 件	282 件
開館日数	365 日	365 日	366 日	365 日	365 日	

(2) 固定的な利用がある団体の状況

■船橋河川敷野球場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前	※平日の1~2日(曜日不定)、グラウンドゴルフで利用(9-11時)						成人軟式野球 (9-17時)
午後			少年軟式野球 (15-17時)				

※午前：9~11時・11~13時 午後：13~15時・15~17時

■小山河川敷運動広場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前							少年サッカー (9-13時)
午後							

※午前：9~11時・11~13時 午後：13~15時・15~17時

■津堂市民野球場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前						少年硬式野球 (9-17時)	成人軟式野球 (9-11時)
午後		少年硬式野球 (17-19時)		少年硬式野球 (17-19時)	少年硬式野球 (17-19時)		

※午前：9~11時・11~13時 午後：13~15時・15~17時

■川北市民スポーツ広場 ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前		休館日	グラウンドゴルフ (9-11時)		グラウンドゴルフ (9-11時)	少年硬式野球 (9-17時)	少年硬式野球 (9-17時)
午後			少年硬式野球 (17-19時)		少年硬式野球 (17-19時)		

※午前：9~11時・11~13時 午後：13~15時・15~17時

■船橋河川敷テニスコート ※週1回以上の利用団体

	月	火	水	木	金	土	日
午前		1団体		1団体		4団体	4団体
午後						4団体	4団体

※午前：9~11時・11~13時 午後：13~15時・15~17時

3-8 図書館の利用状況

(1) 貸出人数等の推移

貸出人数（総数）は年間7万5千人から8万人の間で推移しており、そのうち図書館での貸出は75%前後の割合を占めています。

	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
貸出人数 総数※	79,606 人	78,723 人	78,850 人	78,023 人	74,574 人
うち図書館分	59,079 人	58,995 人	59,590 人	59,429 人	57,050 人
図書館分の割合	74.2%	74.9%	75.6%	76.2%	76.5%
貸出冊数 総数※	243,691 冊	296,934 冊	300,296 冊	295,009 冊	280,365 冊
うち図書館分	188,744 冊	235,925 冊	238,991 冊	237,533 冊	226,676 冊
図書館分の割合	77.5%	79.5%	79.6%	80.5%	80.9%
開館日数	286 日	286 日	286 日	295 日	295 日

※シユラホール、支所の図書コーナー分を含む

4 施設利用者の意向調査

4-1 調査概要

体育館、グラウンド・テニスコート、図書館の今後のあり方を検討するための基礎資料として、利用状況や施設の課題についてのアンケート調査を実施しました。

<体育館、グラウンド・テニスコート利用団体に関する調査内容>

調査対象	市民総合体育館、グラウンド、テニスコートを利用する団体	
調査時期	令和元年9月9日～9月27日	
調査方法	市民総合体育館窓口にて調査票を配布・回収	
調査内容	<p>■体育館の利用団体</p> <p>【1】団体の基本情報について ・団体名、種目、所属人数、活動頻度 等</p> <p>【2】市民総合体育館の利用状況 ・利用頻度、主な利用日・時間帯、主に利用するスペース等、1回あたりの利用時間・利用人数、交通手段、予約・抽選の状況</p> <p>【3】施設面で不便に感じること</p> <p>【4】サブアリーナの必要性</p> <p>【5】利用コマ数を増やすため、時間区分を見直すことの是非</p> <p>【6】自由意見</p>	<p>■グラウンド・テニスコートの利用団体</p> <p>【1】団体の基本情報について ・団体名、種目、所属人数、活動頻度 等</p> <p>【2】スポーツセンターの利用状況 ・利用頻度、主な利用日・時間帯、主に利用する競技面数、1回あたりの利用人数、交通手段</p> <p>【3】青少年運動広場Aの利用状況 ※同上</p> <p>【4】青少年運動広場Bの利用状況 ※同上</p> <p>【5】その他グラウンドの利用状況 ※同上</p> <p>【6】施設面で不便に感じること</p> <p>【7】自由意見</p>
回収結果	51 団体	28 団体

<図書館利用団体に関する調査内容>

調査対象	図書館に関する団体（2団体※） ※子供への読み聞かせ、目の不自由な方などへの音訳CD作成、対面朗読等の活動を実施	
調査時期	令和元年9月9日～9月27日	
調査方法	団体代表者への調査票の配布・回収	
調査内容	<p>【1】団体の基本情報について ・団体名、種目、所属人数、活動頻度 等</p> <p>【2】図書館での活動状況 ・活動に使用する部屋、活動日時 等</p>	<p>【3】施設についての改善点</p> <p>【4】利用条件についての改善点</p> <p>【5】自由意見</p>

4-2 体育館利用団体の意向

(1) 団体の基本情報

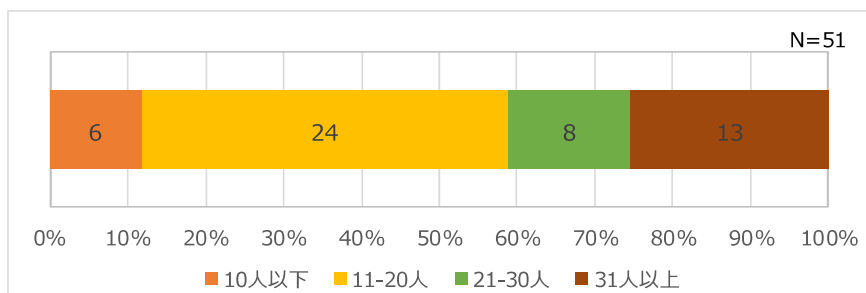
①競技種目

卓球、バドミントン、テニスなどの球技が 18 団体、空手、剣道などの武道や格闘技が 15 団体、ダンス、体操などが 14 団体、その他が 4 団体となっています。

卓球	8 団体	太極拳	2 団体
バドミントン	5 団体	柔道	1 団体
ソフトテニス、バウンドテニス	4 団体	キックボクシング	1 団体
バスケットボール	1 団体	ダンス	6 団体
空手、拳法	6 団体	体操、ストレッチ、介護予防運動	8 団体
剣道、なぎなた	3 団体	その他（よさこい、バトントワリング、英会話、食識）	4 団体
合気道	2 団体	計	51 団体

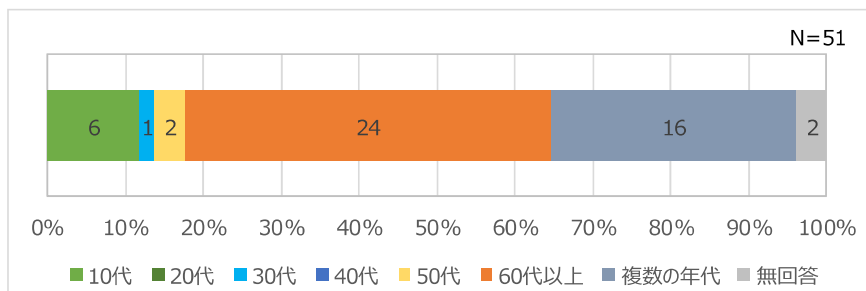
②所属人数

11～20 人の団体が最も多く、24 団体となっています。



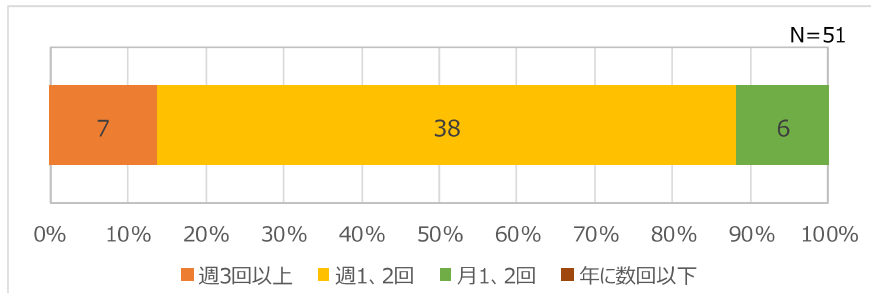
③メンバーの主な年齢層

主に 60 代以上のメンバーで構成される団体が最も多く、24 団体となっています。



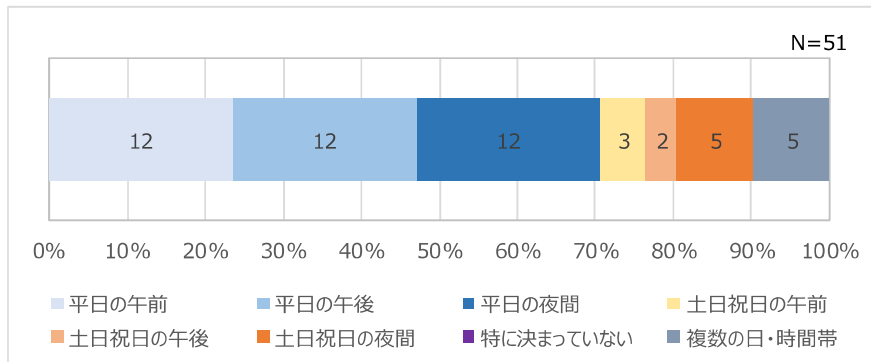
④活動の頻度

週 1、2 回活動している団体が最も多く、38 団体となっています。



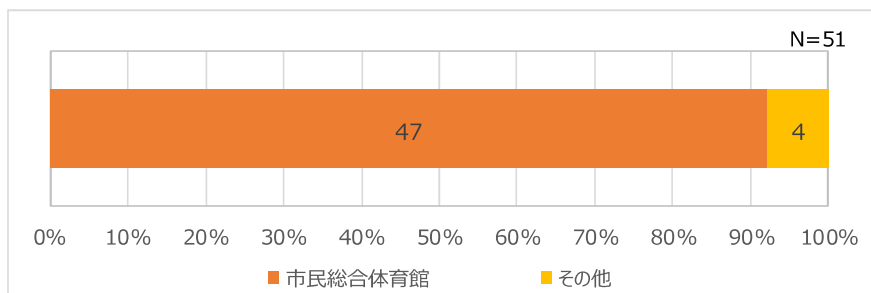
⑤主な活動の日・時間帯

主に平日に活動している団体が7割を占め、午前・午後・夜間の比率は同程度となっています。また、主に土日祝日に活動している団体は2割を占めています。



⑥主な活動場所

9割以上の団体が市民総合体育館を主な活動場所として利用しています。

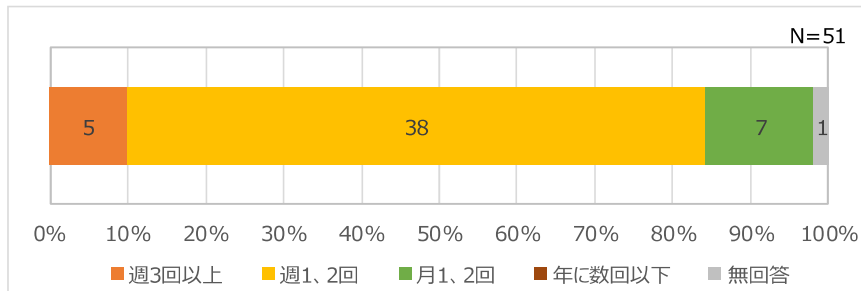


その他：藤井寺南小学校、藤井寺小学校、津堂会館、羽曳野市・丹治はやプラザ、藤井寺中学校、羽曳野コロセラム

(2) 市民総合体育館の利用状況

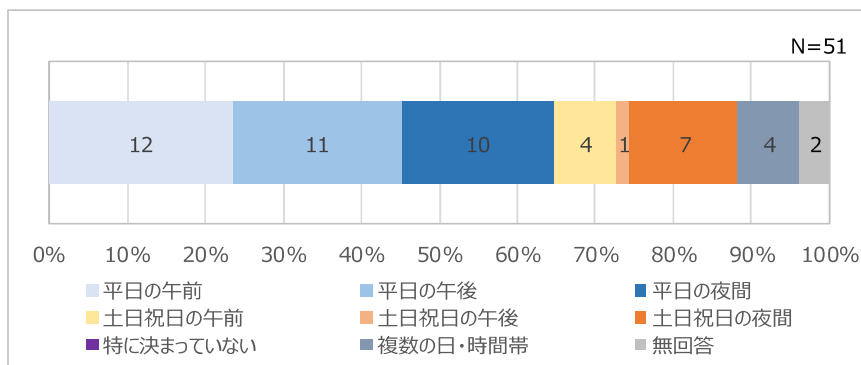
①利用の頻度

週1、2回利用している団体が最も多く、38団体となっています。



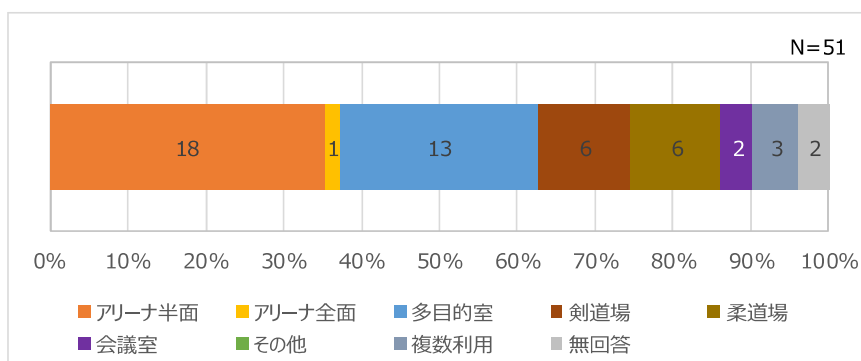
②主に利用する曜日・時間帯

主に平日に利用する団体が6割強を占めており、午前・午後・夜間の比率は同程度となっています。また、主に土日祝日に利用する団体については夜間の利用が多くなっています。



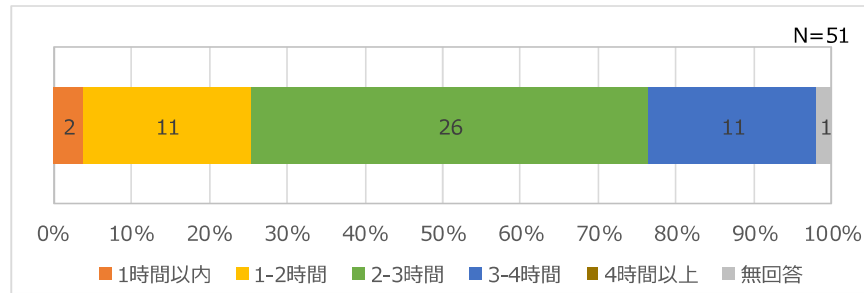
③主に利用するスペース等

アリーナ半面の利用が最も多く18団体、次いで多目的室の利用が13団体、剣道場と柔道場の利用がそれぞれ6団体となっています。



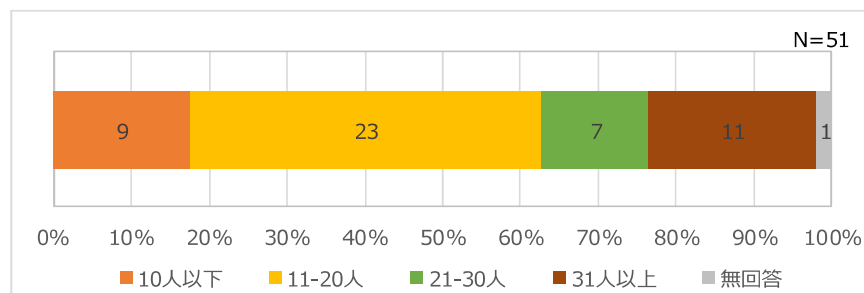
④ 1回あたりの利用時間

1回あたり 2～3 時間利用している団体が最も多く、26 団体となっています。



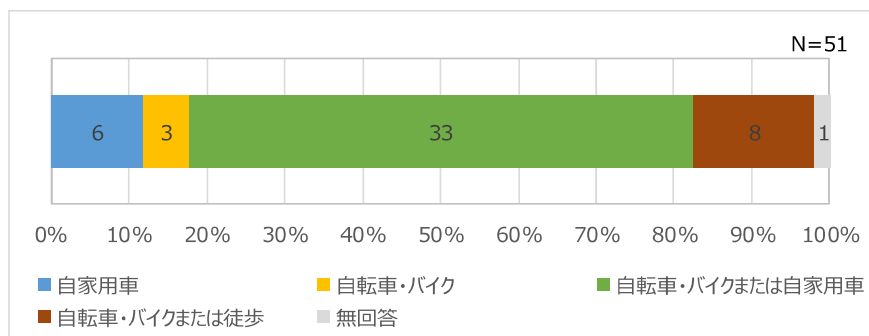
⑤ 1回あたりの利用人数

1回あたりの利用人数は 11～20 人の団体が最も多く、23 団体となっています。



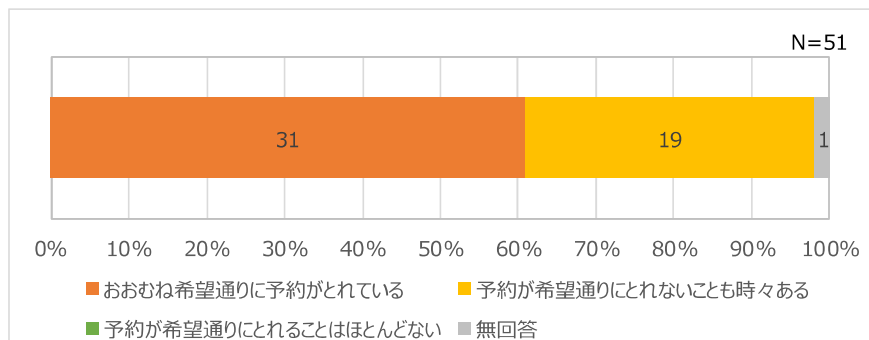
⑥ 施設までの交通手段

自転車・バイクまたは自家用車の利用が 33 団体と最も多くなっています。



⑦ 利用予約・抽選の状況

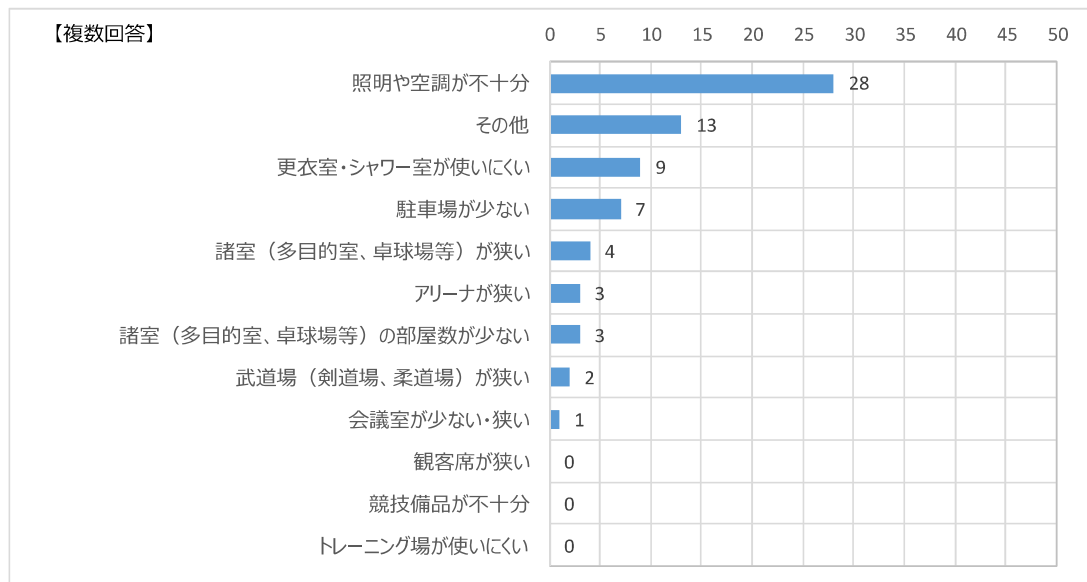
おおむね希望通りに予約がとれているとの回答が 6 割、予約が希望通りにとれないことも時々あるとの回答が 4 割弱を占めています。



(3) 市民総合体育館の施設面で不便に感じること

照明や空調が不十分との意見が 28 件と最も多くなっています。このほか、更衣室・シャワー室が使いにくい、駐車場が少ないなどの意見が挙がっています。

その他意見の内訳としては、空調に関する要望が多くを占めています。

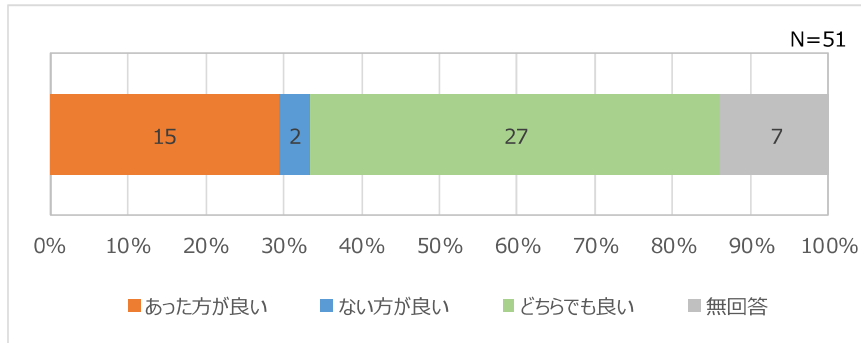


■その他意見

- ・トイレが古い。
- ・夏の暑さ対策が大変でしたが、エアコンが入った為、今のところ不便に感じることはありません。(多目的室 1)
- ・アリーナのクーラーが効いていない。
- ・冷暖房が少ない。
- ・天井が近い。
- ・エアコンを入れて欲しい。
- ・空調がなければ夏の活動が不安 (高年齢者)。シャワー室もときれいに。
- ・夏クーラーがないのが不便。
- ・多目的室 2 にもクーラーをつけて欲しい。
- ・多目的室がきたない。ガラスの扉。
- ・畳のずれがあり、すきまがあく。安全面に注意している。(心技館：柔道場)
- ・バドミントンは上を向くことが多いが、天井に覆いがないのでまぶしい。

(4) サブアリーナの必要性

どちらでも良いとの回答は 27 団体で、ほぼ半数を占めています。あった方が良くないとの回答は 15 団体で 3 割を占めています。

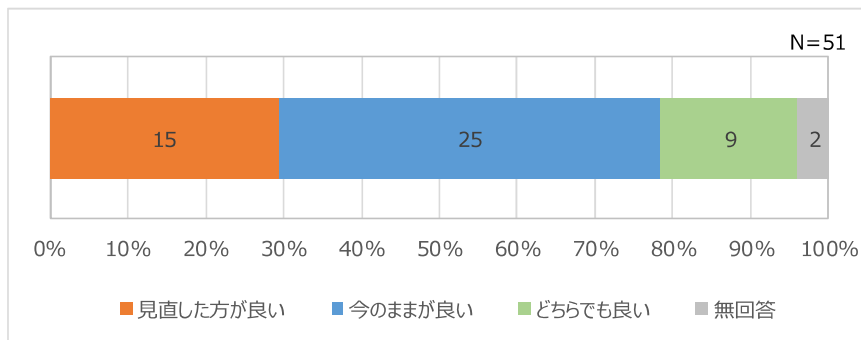


■ サブアリーナがあった方が良い理由

- ・参加人数により会場を選ぶことができる。
- ・メインがとれない場合に使えるとよい。
- ・100名以上に使用できるように。但し今の2面は不要。
- ・少人数での練習などがしやすい。
- ・より多くの利用者が予約しやすくなるため。
- ・選択肢が広がり、便利そうだから。
- ・最近活動の種類がふえている。また藤井寺は各種目のクラブ数も多く、活動が盛んである。
- ・人が集まる場所は、残しておいた方がいいと思う。大会とかだけじゃなく、ちょっとした文化祭などを企画して活用してもいいと思います。
- ・サブアリーナがありましたら気軽に利用できると思います。

(5) 利用コマ数を増やすため、時間区分を見直すことについて

今のままが良いとの回答は 25 団体で、ほぼ半数を占めています。見直した方が良いとの回答は 15 団体で 3 割を占めています。



4-3 グラウンド・テニスコート利用団体の意向

(1) 団体の基本情報

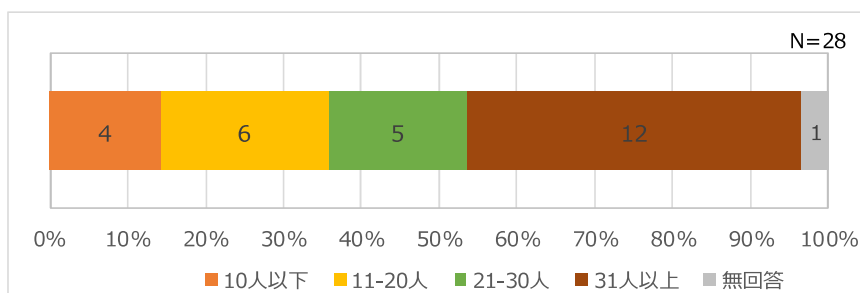
①競技種目

野球、ソフトボールが 8 団体、サッカーが 4 団体、グラウンドゴルフが 4 団体、テニスが 10 団体、その他が 2 団体となっています。

少年野球（軟式、硬式）	4 団体
成人野球（軟式）・ソフトボール	4 団体
少年サッカー	3 団体
サッカー、ソサイチ	1 団体
グラウンドゴルフ	4 団体
テニス	10 団体
その他（キックベース、幼稚園利用）	2 団体
計	28 団体

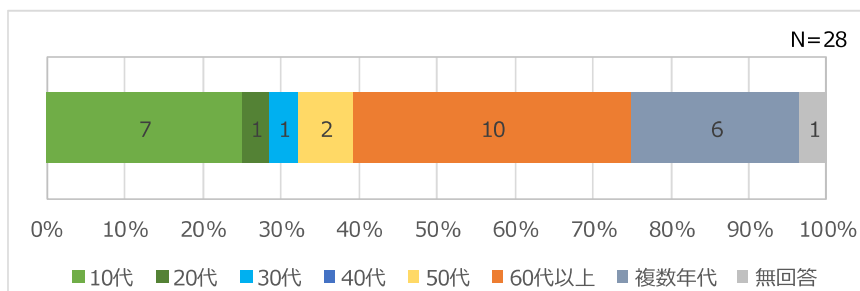
②所属人数

31 人以上の団体が最も多く、12 団体となっています。



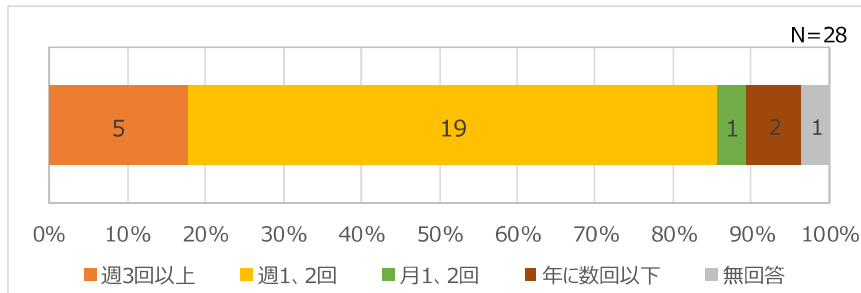
③メンバーの主な年齢層

主に 60 代以上で構成される団体が 10 団体、10 代で構成される団体が 7 団体となっています。



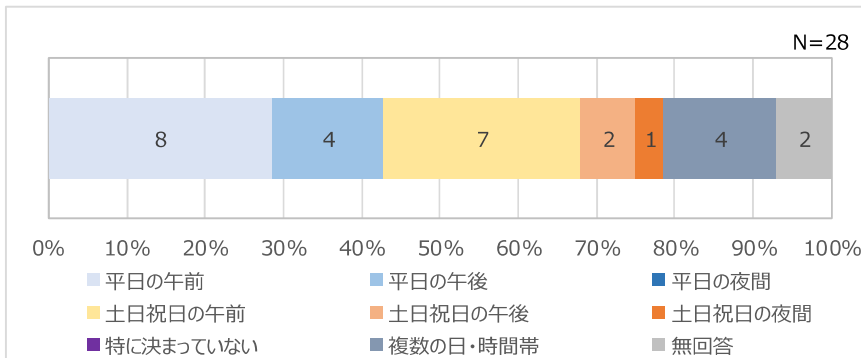
④活動の頻度

週 1、2 回活動している団体が最も多く、19 団体となっています。



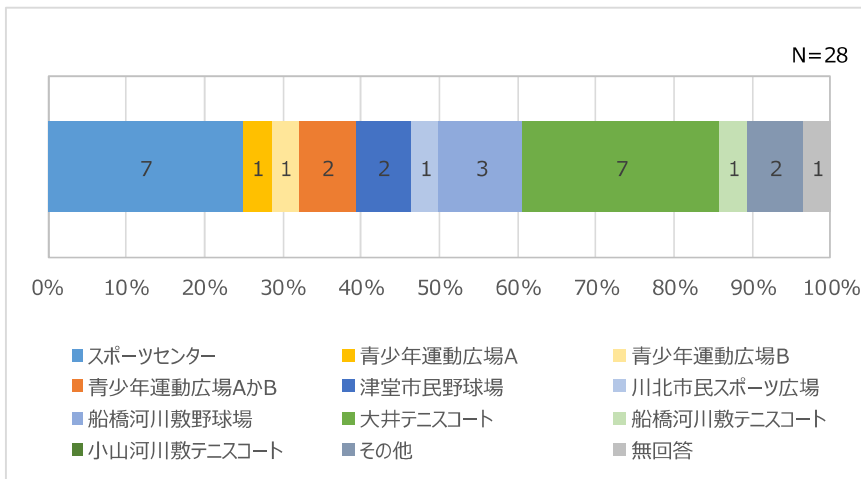
⑤主な活動の日・時間帯

主に平日に活動している団体が12団体、土日祝日に活動している団体が10団体となっています。平日、土日祝日ともに午前に活動する団体が多くなっています。



⑥主な活動場所

スポーツセンターと大井テニスコートがそれぞれ7団体ずつとなっています。

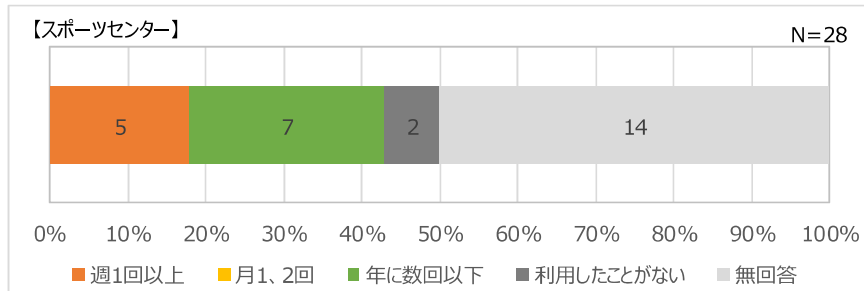


その他：藤井寺小学校、大井・船橋・小山の各テニスコート

(2) スポーツセンターの利用状況

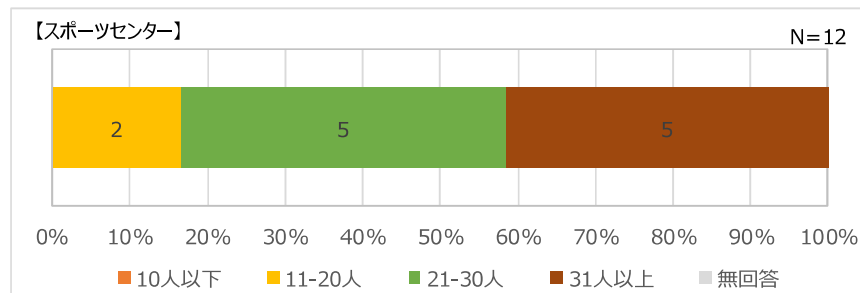
①利用の頻度

週1回以上の利用が5団体、年に数回以下の利用が7団体となっています。



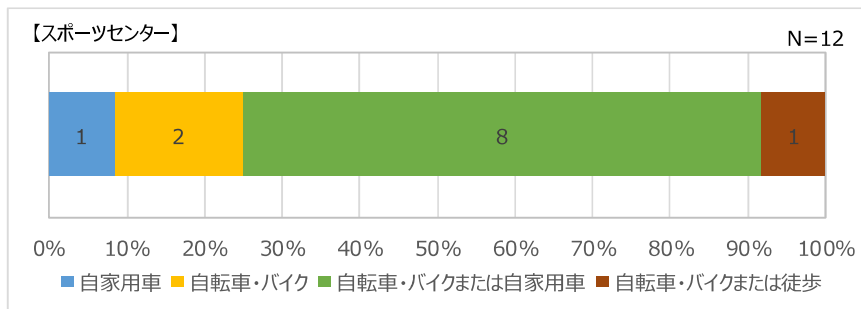
②1回あたりの利用人数

1回あたりの利用人数は21~30人の団体と31人以上の団体がそれぞれ5団体となっています。



③施設までの交通手段

自転車・バイクまたは自家用車の利用が最も多くなっています。



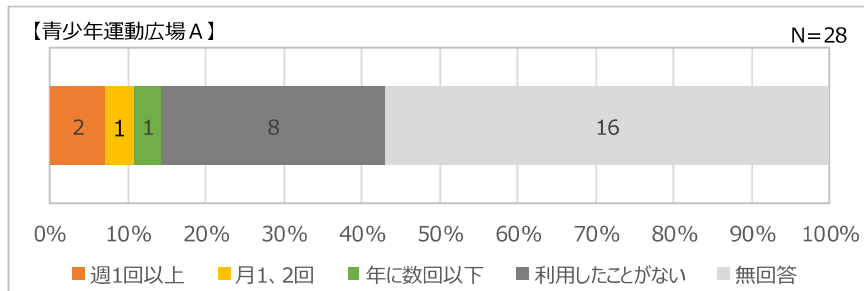
④利用ありと回答された団体の内訳

種目	利用の頻度	主な利用時間帯	利用する面数	施設までの交通手段
少年サッカー	週1回以上	木曜日の午後(16~19時)	少年サッカーで1面	自転車・バイクまたは車
成人ソフトボール	週1回以上	13:00~15:00	A面	自転車・バイクまたは車
成人ソフトボール	週1回以上	火・金で9~13時	ソフトボールで1面	自転車・バイクまたは車
グラウンドゴルフ	週1回以上	月火木 午前中	1面B	自転車・バイクまたは車
成人軟式野球	週1回以上	日曜日、一日中	1面	車
少年軟式野球	年に数回以下	土日祝の午前中	少年野球で1面	自転車・バイク
サッカー、ソサイチ	年に数回以下	土日祝日の夜間	A面	自転車・バイクまたは車
キックベース	年に数回以下	日曜日	キックベースボール2面	自転車・バイクまたは車
少年軟式野球	年に数回以下	土日祝 AM・PM	少年軟式野球	自転車・バイクまたは車
少年サッカー	年に数回以下	土日祝日	全面	自転車・バイク
幼児運動(保育園)	年に数回以下	平日の午前中	スポーツセンターA面(1面)	自転車・バイクまたは徒歩、送迎バス
少年サッカー	年に数回以下	日曜日の午前中	ドッジボール、バスケ	自転車・バイクまたは車

(3) 青少年運動広場 A の利用状況

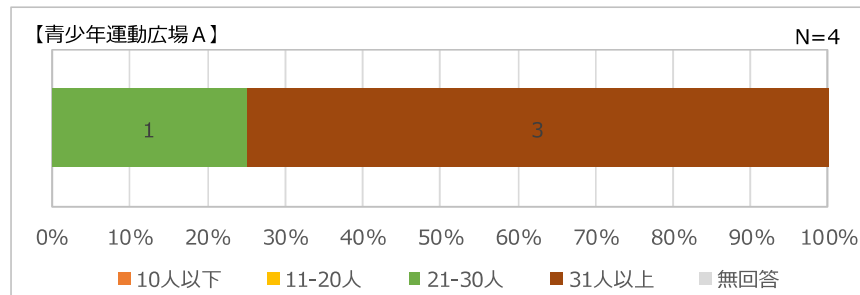
①利用の頻度

週 1 回以上の団体が 2 団体、月 1、2 回と年に数回以下の団体がそれぞれ 1 団体となっています。



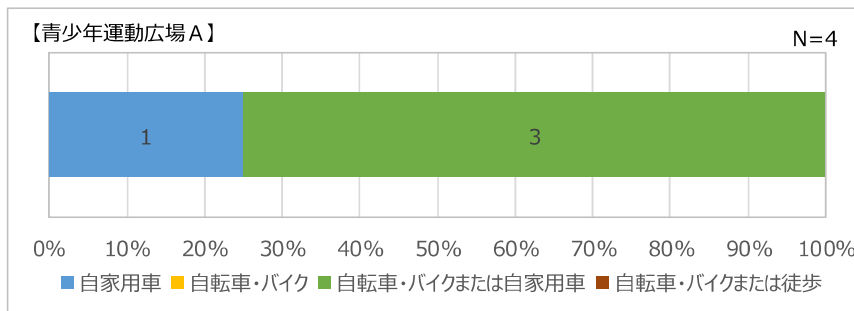
② 1 回あたりの利用人数

1 回あたりの利用人数は 31 人以上が 3 団体、21～30 人が 1 団体となっています。



③施設までの交通手段

自転車・バイクまたは自家用車の利用が多くなっています。



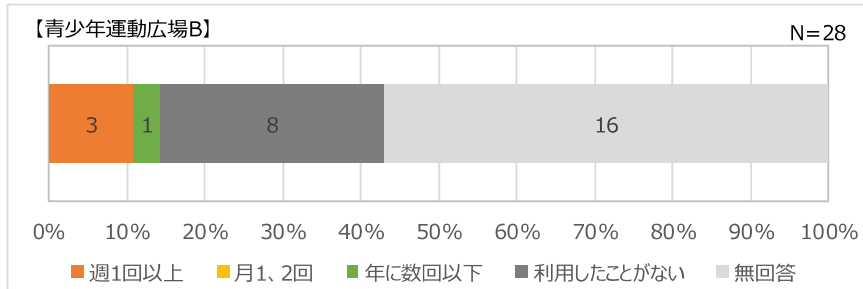
④利用ありと回答された団体の内訳

種目	利用の頻度	主な利用時間帯	施設までの交通手段
グラウンドゴルフ	週 1 回以上	月、金 9:00~11:00	自転車・バイクまたは車
グラウンドゴルフ	週 1 回以上	水曜日の午前中	自転車・バイクまたは車
少年軟式野球	月 1、2 回	土日祝の AM・PM	自転車・バイクまたは車
少年軟式野球	年に数回以下	土日祝の午前中	車

(4) 青少年運動広場 B の利用状況

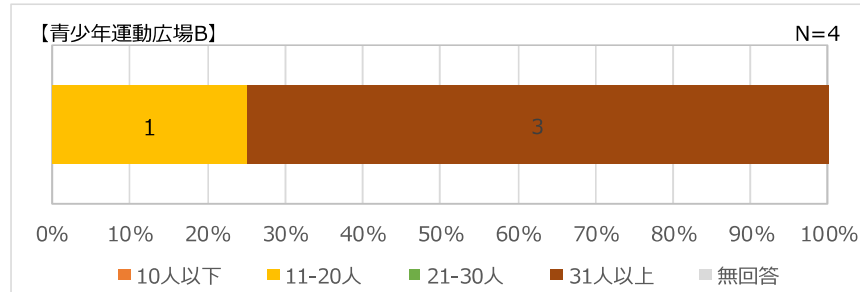
①利用の頻度

週 1 回以上の団体が 3 団体、年に数回以下の団体が 1 団体となっています。



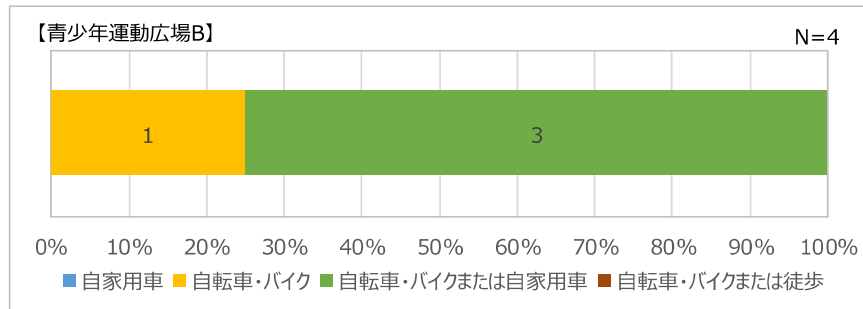
② 1 回あたりの利用人数

1 回あたりの利用人数は 31 人以上が 3 団体、11～20 人が 1 団体となっています。



③施設までの交通手段

自転車・バイクまたは自家用車の利用が多くなっています。



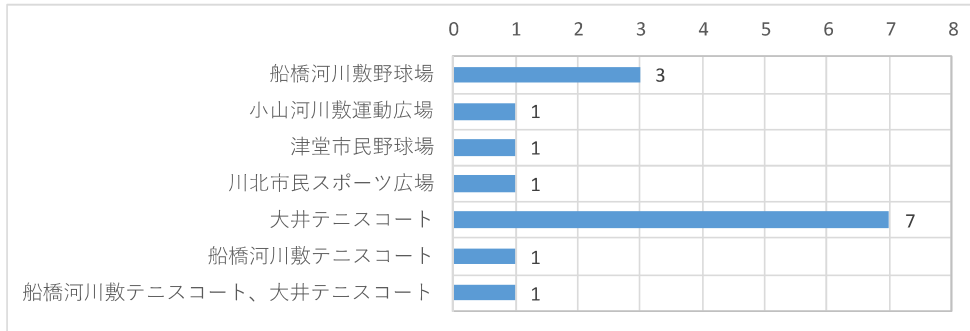
④利用ありと回答された団体の内訳

種目	利用の頻度	主な利用時間帯	施設までの交通手段
グラウンドゴルフ	週 1 回以上	月、金 9 : 00～11 : 00	自転車・バイクまたは車
グラウンドゴルフ	週 1 回以上	水曜日の午前中	自転車・バイクまたは車
少年サッカー	週 1 回以上	土日祝日 午後	自転車・バイク
少年サッカー	年に数回以下	木曜日の午後	自転車・バイクまたは車

(5) その他のグラウンド等の利用状況

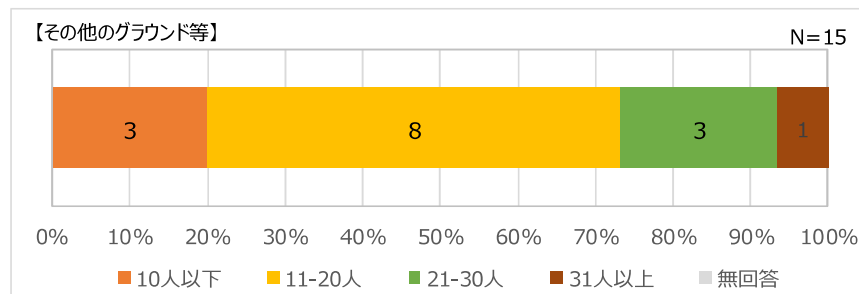
①利用しているグラウンド等

大井テニスコートや船橋河川敷野球場の利用が多くなっています。



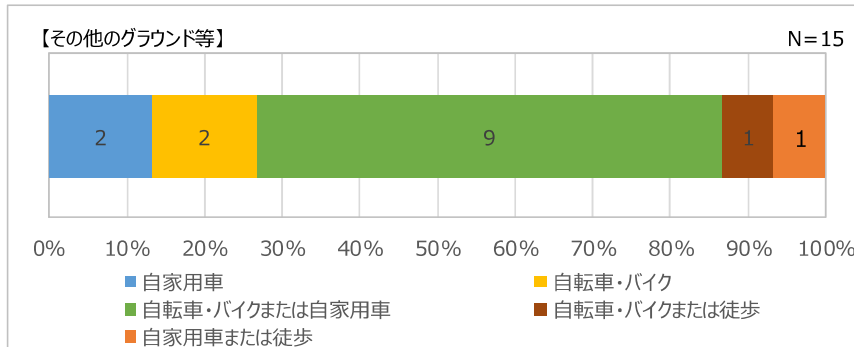
② 1回あたりの利用人数

1回あたりの利用人数は11～20人が8団体と多くなっています。



③施設までの交通手段

自転車・バイクまたは自家用車の利用が多くなっています。

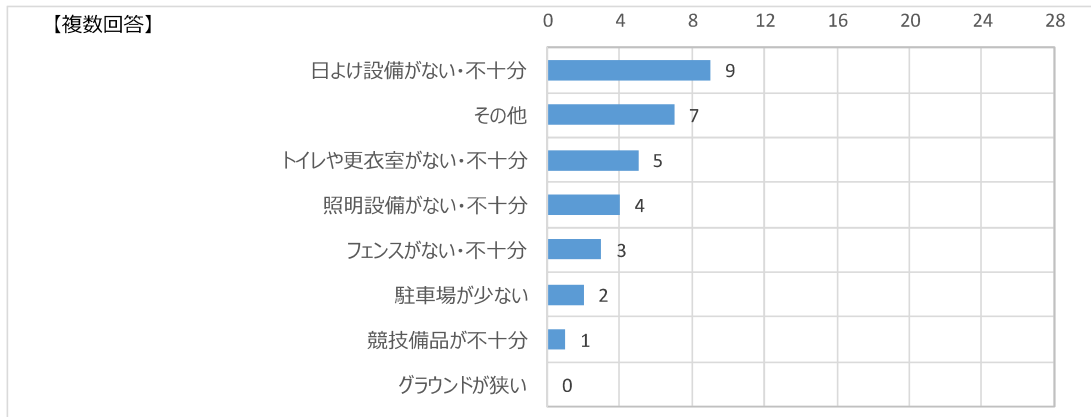


④利用ありと回答された団体の内訳（テニス除く）

グラウンド	種目	利用の頻度	主な利用時間帯	施設までの交通手段
船橋河川敷野球場	グラウンドゴルフ	週1回以上	平日の午前	自転車・バイクまたは車
川北市民スポーツ広場	少年硬式野球	週1回以上	水金 17:00~19:00 土日祝日 9:00~17:00	自転車・バイク
津堂市民野球場	成人軟式野球	週1回以上	日曜日の9時-11時	自転車・バイクまたは車
小山河川敷運動広場	少年サッカー	週1回以上	日曜日の午前中	車
船橋河川敷野球場	少年軟式野球	月1、2回	土曜日の午前中	車または徒歩
船橋河川敷野球場	成人軟式野球	無回答	無回答	自転車・バイクまたは車

(6) グラウンドの利用において不便に感じること

日よけ設備がない・不十分との意見が9件と最も多くなっています。このほか、トイレや更衣室がない・不十分、照明設備がない・不十分などの意見が挙がっています。



■その他意見

- ・イス、机がボロボロ。
- ・A グラウンドベンチ屋根がぐらぐらしている。
- ・グラウンドが少しの降雨でも滞りが多くできる。
- ・トイレが汚い。
- ・草刈りをしてほしい。
- ・コートをきれいにしてほしい。
- ・フェンスを越えたボールを回収しにくい。野球グラウンドのフェンスを乗り越えなければならない。

4-4 図書館利用団体の意向

(1) 施設を利用して不便に感じる事、改善してほしい事

【1F】展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・入口から奥にあるので目立たなくて残念です。手前においてインパクトのあるものにしてほしいです。 ・展示室自体暗く、入館した時の印象があまり良くない。 ・<u>面積が広いが、利用が少ない。図書館にこの展示室が必要とは思えない。</u> ・一般の人が展示物を見ようと思うような努力がされていない。 ・<u>閲覧室が一階にあるべき。車いすの人もエレベーターにのる仕事がへらせる。</u>
【1F】書庫等	<ul style="list-style-type: none"> ・書庫は二階にあげるなり、地下へ移動。
【2F】一般開架コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ・机に座って読書する場所が角に 2.3 のテーブルしかないので不親切。椅子やテーブルに座って本を読める様にするべきだと思う。 ・<u>とにかく狭い。もう少しゆとりのある空間がほしい。</u> ・全体的に圧迫感があり、窓が多いわりには暗いイメージがある。<u>児童コーナーとの区切りがほしい。</u>
【2F】児童閲覧コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ・紙しばい・大型絵本等新しいものを取り入れてほしいです。 ・2階に児童コーナーがあること自体非常に不便で安全性もよくないと思う。 ・キッズルーム的なものもないのでゆっくりつろいで親子で本を楽しむことができない。 ・閲覧できる本が少なく、少し古い本になると書庫におかれている本が多い。 ・暗い。狭い。児童がゆったり座って本を楽しむ空間がない。<u>一般コーナーとしっかりした区切りが欲しい。子どもがワクワクするような空間。子どものスペースはお話の部屋のような特別な世界を作ってほしい。</u> ・床に座って子どもが本を読めるようにしてほしい。 ・おはなし会が児童書の近くにできたらいいと思う。
【2F】視聴覚室	<ul style="list-style-type: none"> ・外からの光が入らず暗くて陰気。採光が悪い。窓が欲しい。 ・スペースが狭く、広さが中途半端。イベントの時に手狭。 ・空調がよくない。 ・椅子の出し入れが負担。 ・形が変形していて使いづらい。 ・プロジェクターや PC を利用できるよう最新の設備にしてほしい。 ・常にテーブルと机が置いてあり視聴覚に必要な機器を備えた会議室併講座室が必要。講師を呼んでも他施設にお願いしなければならない。 ・狭い。視聴覚室とは名ばかりで、視聴する機材などがまるで使用できない。今どきパワーポイントが使えないマイクも使えないような視聴覚室なんてありえない。明るさと広さと本来の機能を備えた部屋であってほしい。
【2F】学習室	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が限られているので誰でも自由に入出入りできるようにしてほしい。 ・学習するだけでなく一般に読書をする人も入っているのかわからない。書架コーナーと続きにするべき。 ・静けさを求めるのであれば、奥まったところに配置すればいいと思う。閲覧室の横では、やはり子どもの声や出入りする人たちの声が気になると思う。 ・大人も学生も入っているのですね。真面目に勉強の為に確保している人が何人いるのでしょうか。
【2F】会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・机、椅子等自由に移動できるものが利用しやすいです。 ・一般的なテーブルと椅子のある会議室が必要。 ・80人が交流できる会議室(講座室)があれば他の施設を使わなくて済む。 ・会議だけにかかわらず、ちょっとした講座ができるような広さが欲しい。 ・第二集会室にある型のテーブルだと 10人も入れればいっぱい。会議室も常にテーブルと椅子の設置している大小の部屋があればいい。第二集会室は狭い。 ・広く取って、講座が受けられるように。50～60人。

【2F】対面朗読室	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と朗読者が1対1となるのでドアはある程度中が見えるようにしてほしいです。 ・ガラス張りで中が見えるような明るいスペースに。
その他諸室	<ul style="list-style-type: none"> ・参考図書室が独立しており、入りづらい。 ・会議室が大小2つ以上は欲しい。給湯室が会議室の近くにほしい。 ・ボランティア用の図書があるので、それが確保でき、なおかつ自由に会議などができる部屋、現在使用しているような部屋は絶対に必要。(第一集会室) ・使っている部屋、本箱、会議用机、広くとって欲しい。(第一集会室) ・蔵書が多くなり、手狭。(第一集会室)
共用部分・動線	<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読室やデイジー編集室は一般閲覧コーナーを通らないで行ける様にしてほしいです。 ・一階に閲覧コーナーを置くことが大切だと思う。
駐車場・駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車する数が少ないように思います。 ・駐車場が少ない。駐車スペースが狭い。雨の日は満車で入れない時があるのでもう少し広くしてほしい。 ・駐輪場に段差があり、置きにくい。 ・雨にぬれずに駐輪場に行けるようにしてもらいたい。本が濡れるのも気になる。 ・駐車場はもう少し台数が停めることができたら利用者も増えると思う。
立地・交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が利用しやすいように駐輪場・駐車場の確保。 ・高齢者や子供達が利用しやすい場所。 ・立地場所が不便。危険な場所。高速入口の交通量が多い交差点渡らないといけなくて危ない。道明寺側から陸橋を渡るのが大変。子どもが安心して来られる場所ではない。 ・7つの小学校の子供たちが学校側から危ない、遠いから親子同伴ではなくて行ってはいけないと言われるような図書館は意味がない。市の中心とはいえ、大きな道路に挟まれた場所で子ども達には利用しづらい。 ・駅から遠い。駅前にあるとよい。 ・シティバスの本数を増やすなどして、もっと市民が利用しやすいよう工夫すべき。

(2) 施設の利用条件に関して不便に感じること、改善してほしいこと

<ul style="list-style-type: none"> ・二階に上がらなければ本を借りに行けない動線は不便。 ・緑の森の中にあるような図書館、体育館、休憩スペース(喫茶)。老人も子どもも行ってみたいと思える設計にしてほしい。 ・お茶を飲みながら読書ができるコーナーの設置。 ・現在、おはなし会をしている視聴覚室が閲覧室と離れたところにあり、子ども達が気軽に来にくい。閲覧室の幼児コーナーの一部におはなし会ができるスペースがぜひほしい。 ・講座でパワーポイントを使える室(設備)がほしい。

(3) 今後の図書館のあり方に関するご意見

<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読は図書館事業として力を入れてほしいです。 ・目の不自由な方・活字読書困難な方が録音図書を閲覧できる部屋があれば利用も増えると思います。福祉機器も設置(障がい者用パソコン・デイジー図書再生機・拡大読書機)。 ・朗読ボランティアの録音・デイジー編集の部屋があれば音声に換えて提供する活動ができるのでぜひ部屋がほしいです。 ・今後図書館建て替えるとしたら、立地場所をもっと安全な場所、子どもたちも安心して図書館に行けるように。 ・1階は児童コーナー、広々と明るく幼児コーナーと大きい子ども達の為にゆっくり本を読むコーナー。おはなしの部屋などをつくる。2階に大人のコーナーと学習室、会議室、視聴覚室など作るとよいと思う。
